



ご挨拶

今日は“*A-Winds 61*”2022年夏の演奏会にお越し下さり、誠に有難うございます。「こころ豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」お城の麓“やまと郡山城ホール”で皆様方と、お逢いをする事ができましたことに、*A-Winds* 一同心より御礼申し上げます。

四季折々に開催する、*A-Winds*の定期演奏会も61回目を迎えることができました。これもひとえに我々 *A-Winds*の音楽活動をこよなく愛して下さった、皆様方の御指導御支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

神々しい教会カンタータに聴き入っていると、突然の夕立。帰る頃、外に出て見上げると夜空もすっかりと晴れ渡りいつの間にか、美しい天の川。そのような描写の第1部。

今年の夏は、コロナ禍で自粛しておりました吹奏楽コンクールへの久しぶりの参加に先駆け、第2部はコンクールプログラム。春の演奏会にも取り上げました、吹奏楽界の巨匠：高島帥氏による、パナソニックEW吹奏楽団の60周年記念に委嘱されました作品「イル・フィラート」を、*A-Winds* “ミュージック・アドバイザー”大阪交響楽団テューバ奏者、潮見裕章氏の華麗なるタクトにて、全曲披露致します。どうぞお楽しみ下さい。

短冊に *A-Winds*が好き と書く

*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ 団長 魚谷昌克

*

本日はご来場頂き誠にありがとうございます。

今回の演奏会は“夏の演奏会”ということで、様々に表情を変える「夏」をテーマに選曲いたしました。第1部の『Cloudburst』は6月をイメージさせる雨と雲、嵐がテーマの曲。そして『たなばた』はその名の通り7月7日七夕まつりがテーマであり、どちらも“夏の風物詩”を感じていただける楽曲です。第2部で演奏する2曲は、私たち、*A-Winds*が今年8月に2年ぶりの出場を予定している吹奏楽コンクールで演奏予定の曲であり、まさしく“*A-Winds*にとっての夏”です。

そして、夏の大きなイベントの『七夕』にちなんだ楽曲を演奏するにあたり、演奏会を通して願い事を1つ、曲に込められたらと思っています。

“これからも、このような演奏会が、素敵なメンバー、ご来場および配信でご覧くださいる皆さま、お手伝いくださる全ての方々とずっと続けていけますように☆”

自由曲として選んだ『イル・フィラート』は解説通り“糸”という意味で、「これからもこの縁がずっと続きますように」という願いが込められています。そんな願いが天の川まで届くよう、心を込めて演奏いたします。

涼しく、熱い、夏のひとときを楽しんでいただけましたら幸いです。

“*A-Winds 61*”2022年夏の演奏会 実行委員長 大塚由起・桶谷牧子

*A-Winds*ミュージック・アドバイザー 潮見 裕章



プロフィール

1995年、大阪音楽大学を卒業。これまでにテューバを石崎一夫、武貞茂夫、西谷尚生、ロバート・トゥッチ、故トーマス・ウォルシュ、ロジャー・ボボの各氏に師事。国内外でソロリサイタルを多数開催し、アメリカ・ヨーロッパ・アジアの国際フェスティバル等にもゲストとして多数出演。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪交響楽団テューバ奏者。大阪音楽大学非常勤講師。



*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

Piccolo 佐藤 由加里	Alto Saxophone 三宅 利幸 島田 博一(チラス) 山野 飛鳥	Euphonium 尾登 勇介(プログラムノート)
Flute 佐藤 司(印刷) 魚谷 陽子 大塚 由起(実行委員長) 南 結香	Tenor Saxophone 初岡 和樹	Tuba 吉村 優花 堤 正治郎
Oboe 桶谷 牧子(実行委員長) 白井 秀	Baritone Saxophone 八木 理	Contra Bass 佐藤 良一
Bassoon 桶谷 美咲(ミニレター) 鈴木 沙織	Horn 久野 耕三 大田 雅美 坂元 葉 九鬼 聡美 ♪	Percussion 九鬼 将馬 谷口 麻子 乾田 春香 ♪ 木津 尚子 ♪ 笹田 蓮 ♪ 山本 滯 ♪
B♭ Clarinet 竹村 明恵 廣瀬 晴美[休団] 八木 彩乃(マスコミ) 中嶋 有沙 飯田 美咲 吉本 樹 岩井 京 ♪	Trumpet 魚谷 昌克 谷田 弥生 山本 洋介 大西 伸幸 井上 寛治 乙川 佳世 三方 裕司	Piano 八木 真木
Alto Clarinet 大西 晴己	Trombone 小泉 文浩 田中 由美 赤羽 孝文 寺阪 清貴 松本 麗	Announcer 境 貴子 ♪
Bass Clarinet 林 美幸 森口 悠斗		団員合計 45名 ♪ = エキストラ () = AW61実行委員

*A-Winds*メンバー募集

●募集パート

E♭ Clarinet	1名	∴	Tuba	2名
B♭ Clarinet	4名	∴	Contra Bass	2名
Horn	3名	∴	Percussion	4名
Euphonium	2名	∴	Stage Manager	1名

- *A-Winds*の活動趣旨(ウインドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
- 自分で楽器を準備できる方 ● 全ての活動に賛同頂ける方
- 18歳以上の方 ● 詳細はお問い合わせ下さい。

問い合わせ先は<e-mail>a.winds.nara.contact@gmail.com

“*A-Winds 62*”2022年冬の演奏会のご案内

2022年12月18日(日) 14:00開演
DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール



2022年6月26日(日) 14:00開演 (13:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ
後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



第1部

指揮：潮見 裕章

目覚めよと呼ぶ声あり

Sleepers, Awake!

○作曲：J.S.バッハ／Johann Sebastian Bach

○編曲：A.リード／Alfred Reed

○出版：C.L.Barnhouse

○演奏時間：約4分

この曲は、1731年にバッハがフィリップ・ニコライの讃美歌をもとに作曲したカンタータ第140番「目覚めよと呼ぶ声あり」の第4曲「シオンは物見らの歌うの聞けり」を編曲したものです。「主よ人の望みの喜びよ」などと並んでオルガン等別の楽器で演奏されることも多い有名な曲です。どこかで一度は耳にされた方もおられるのではないのでしょうか。カンタータとは、器楽伴奏を伴う声楽曲のことで、原曲では弦楽器により冒頭の美しい旋律が奏でられます。リードの編曲では、クラリネット・セクションが受け持っています。テノールの独唱は、ホルンやトロンボーンが担当しています。あたたかみのある美しいメロディーです。

讃美歌の歌詞の原点となっているのは聖書の一節、花婿を迎える準備をしている乙女たちの物語です。夜に行われる婚礼の宴を前にして、花婿の到着を待つ間に眠ってしまった乙女たち。彼女らに「花婿を迎えに出なさい」という声が聞こえてくるという話がもとになっています。

指揮：魚谷 昌克

クラウドバースト

Cloudburst

○作曲：E.ウィテカー／Eric Whitacre

○出版：Carpe Ranam Productions

○演奏時間：約8分

作曲家のエリック・ウィテカーは1970年ネバダ州リノ生まれ、アメリカを中心に世界中で活躍する作曲家です。情景描写の達人と呼ばれ、吹奏楽曲以外に多くの合唱曲も手掛けています。吹奏楽曲の代表作には、「ゴーストトレイン」、「ラスベガスを食い尽くすゴジラ」などがあります。題名を聞いただけで情景が浮かぶようですね。今回演奏する「クラウドバースト」とは「どしゃぶりの雨」という意味で、まさにどしゃ降りの雨が今にも降ってきそうな様子が見事に表現された曲です。冒頭は演奏者による神秘的なコーラスから始まります。ウィングラスのふちを指でこする音色、稲光を模したバスドラムの音色などが曲中に効果的に使われ自然界の不思議な世界が広がっていきます。そして最後に観客の皆さんの協力があるこの曲は完成となります。舞台と客席が一体となる、音楽空間が神秘的に広がるウィテカーの演出が見事な作品です。

たなばた

THE SEVENTH NIGHT OF JULY

○作曲：酒井 格／Itaru Sakai

○出版：De Haske

○演奏時間：約9分

酒井格氏の曲の中でも人気が高く、演奏される機会の多い作品の一つです。作曲者がまだ高校3年生だった時に作曲した作品ですが、この曲の中には彼が憧れていた数々の作品や、スウェアリンジェン、リード、ジェイガーなどの作曲家の影響が現れています。彼が吹奏楽部に入って最初に聴いた曲はバーンズの名曲『アルヴァマー序曲』であり、そのフレーズなどが多く用いられているようです。曲を聴きながら、思い出のフレーズを探してみるのも面白いかも知れません。

この曲はオランダのDe Haske社から出版され、世界的に知られるようになり、また、多くの団体によって演奏されることになりました。本日、演奏会に来られているお客様の中にも、この曲を演奏されたことのある方が多くいらっしゃるのではないのでしょうか。冒頭から現れる第一主題は、音階の高揚とともに、気持ちもわくわくするような名旋律で、この曲の中で、形を変えながら何度も登場します。また、この曲の魅力の一つとも言える中間部のアルトサクソとユーフォニアムのデュエットは七夕伝説の中の、織女と牽牛をイメージさせます。感動的なフレーズもロマンチックですが、しかし、どこか悲しげな雰囲気も持ち合わせています。曲の最後は、細かい木管楽器の動きとともに、大きな盛り上がりを見せます。いわゆる、「お約束」ともいえる展開となり、エンディングを迎えるのですが、聴いた後に味わえる爽快な気分は、他の曲にはないものだと感じるでしょう。

吹奏楽の魅力や楽しさを存分に引き出し、聴く人すべてを感動させる名曲です。

第2部

指揮：潮見 裕章

ジェネシス

Genesis

○作曲：鈴木 英史／Eiji Suzuki

○出版：全日本吹奏楽連盟

○演奏時間：約3分

数々の吹奏楽曲を世に送り出し、2020東京オリンピックの開会式等でも楽曲が使用されているベテラン作曲家、鈴木 英史氏が全日本吹奏楽連盟から委嘱を受けて作曲しました。2022年度の全日本吹奏楽コンクール課題曲の一曲です。近年、課題曲Ⅲ番は一線で活躍する著名な作曲家に依頼されることが多く、2020年度には「宇宙戦艦ヤマト」シリーズの作曲に携わった宮川 彬良氏の楽曲が登場し話題となりました。

鈴木氏は、吹奏楽コンクールの課題曲として作曲を行うにあたり、楽譜をきちんと読んで曲作りをするという基本を見直す、音楽の表現方法などは楽譜に書かれたことを読み解き、各団体が自ら考え演奏を作り上げていくという音楽の原点に立ち返ってほしいという願いをこめたそうです。また、少人数のバンドでも演奏ができるよう編成が工夫されているなど、人数が少ないために今まで演奏ができないと諦めていた団体にもチャレンジしてほしいという作曲者の思いがあふれる一曲です。

タイトルの「ジェネシス」は起源や形成、創世という意味で、もとは「命を与える」という印欧祖語から派生した言葉です。これも音楽作りに対しての作曲者の考えを垣間見ることができる命名となっています。

吹奏楽のための第二組曲 イル・フィラート

"IL FILATO" SUITE no.2 for Wind Orchestra

○作曲：高 昌帥／Chang-su Koh

○出版：未出版

○演奏時間：約20分

パナソニックEW吹奏楽団の楽団創設60周年を記念して委嘱されました。A-Windsとも大変親交の深い作曲家である高 昌帥氏による作品です。昨今は夏の吹奏楽コンクールで自由曲として使用することを意識した作品の依頼が多く、10分以内にメリハリのある音楽を詰め込むことに苦労するそうですが、この「イル・フィラート」ではそのような条件がなかったことで、4～5分の楽章をいくつか重ねる組曲のスタイルを採用することができたそうです。また全4楽章を「ドレミ」もしくは「ミレド」で始まるモチーフをもとに作り、さらにある楽章に登場するフレーズを他の楽章でも使うことによってすべての楽章を緊密に結びつけつつ、それぞれが多様な情緒を見せるという工夫がされています。

タイトルの「イル・フィラート」は団員に募集を行って決定したそうで、イタリア語で「糸」を意味するこの言葉には綿々と団の伝統が受け継がれ、またこれから先もずっと続いてほしいという願いが込められています。

力強いオープニングが印象的な第1楽章から、美しく静かなコーラルが奏でられる第2楽章、ワルツのような軽快さと低音楽器の力強い響きが特徴的な第3楽章、そして第4楽章で第1楽章の情熱的な演奏が再現されつつ、曲はフィナーレへと向かいます。



募金のお礼とご報告

*A-Winds*では演奏会開催ごとに義援金を募っており、演奏会終了後に「日本赤十字社」及び「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」に全額納めております。

Winter Concert 2020では2,300円の募金をお預かりし、「平成28年熊本地震災害義援金」に、Autumn Concert 2021では3,451円を「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」に、前回の演奏会 *A-Winds* **59**では2,200円を「奈良県新型コロナウイルス感染症対策基金」受付口座に納めました。

また、募金を開始した *A-Winds* **38** から *A-Winds* **60** まで、総額181,924円の募金をお預かりし、各受付口座に納めております。

募金にご協力いただいた多くの方々に、団員一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



お知らせ

A-Winds 公式SNSアカウント等のお知らせ

Twitter : @A_WindsNara Instagram : a_winds_nara
Facebook : @A.Winds.Nara Youtube : AWinds
ホームページ : http://www13.plala.or.jp/A-Winds/
団への問い合わせ : awinds.nara.since1999@gmail.com
入団・見学の問い合わせ : a.winds.nara.contact@gmail.com

演奏会のご案内、練習日程等々をお知らせします。フォローよろしくお願ひします。

